

2027年度 4月入学

名古屋大学大学院医学系研究科博士課程

学 生 募 集 要 項

(社会人入学を含む。)

大規模災害・パンデミック等発生の状況によっては、以下の予定が変更となる可能性があります。

第1回の実施が不可能な場合は第2回のみ実施となる予定です。

最新の情報は以下の URL にて必ずご確認ください。

https://www.med.nagoya-u.ac.jp/medical_J/admission/

学生募集は2回に分けて行います。

この学生募集要項は、第1回、第2回共通です。

試験日時	合格発表
第1回 2026年7月31日(金)	第1回 2026年9月7日(月)
第2回 2026年12月15日(火)	第2回 2027年1月19日(火)

名古屋大学医学系研究科では2026年度に実施する入学試験からインターネット出願を開始しています。出願前にはマイページ登録が必要ですので、時間には余裕を持って出願を行ってください。

なお、インターネット出願時に登録されたメールアドレスには、大学から入学試験に関する重要なお知らせが配信されますので、変更や削除の可能性がなく、日常的に確認できるメールアドレスを準備してください。

名古屋大学大学院

医学系研究科

名古屋大学大学院医学系研究科博士課程アドミッションポリシー

(1) 入学者受入れの方針

豊かな人間性、高い倫理性、科学的論理性を備え、創造力に富む医学研究者へと成長するために必要な能力と資質を備えた学生を求めています。そのために、十分な基礎学力と専門知識のみならず、知的好奇心や科学的探究心をもって新たな分野を開拓する意欲を持ち、物事を多面的に捉え深い洞察力を持って発展させることができる思考力を有した入学者を選抜します。

(2) 選抜の基本方針

十分な基礎学力と専門知識を持ち、将来研究医・医学研究者として活躍する意欲と能力、資質を備えた人物を選抜します。学力試験と提出書類により、医学・生命科学に関連した英語の読解能力及び研究者としての基礎学力や必要な語学力を評価します。また、学力試験、提出書類、面接審査により専門知識のみならず、知的好奇心や科学的探究心をもって新たな分野を開拓する意欲や、物事を多面的に捉え深い洞察力を持って研究を発展させることができる思考力を評価します。

個人情報保護に関しては、以下のとおり取り扱いますのでご了承願います。

1. 利用目的

出願にあたって提供された氏名、住所その他個人情報は、次に掲げる目的に利用いたします。

- (1) 入学者選抜、合格発表、入学手続きなど、入学までの一連の業務を行うため。
- (2) 入学後の学籍関係（学生証交付、各種学籍処理、証明書発行等）、修学関係（履修登録、学業成績等）及びそれらの各種連絡通知を行うため。
- (3) その他、本学の教育・研究、学生支援に必要な業務を行うため。

2. 第三者への個人情報の提供について

個人情報の第三者への提供は、次に掲げる場合に限ることにいたします。

- (1) 本学入学者について、名簿作成及び各種連絡通知等に使用するために本学の校友会及び同窓会等に提供する場合。
- (2) 法律で定められた適正な手続きにより情報開示を求められた場合。

目 次

1. 募集定員及び出願資格	1
2. 博士課程教育プログラム I: MD・PhD コース Plan A 募集要項	3
3. 博士課程教育プログラム II: MD・PhD コース Plan B 募集要項	4
4. 博士課程スカラーシッププログラム	5
5. 願書受付期間、試験科目、試験日時及び試験場所、 合格発表、入学手続、受験上の配慮を必要とする者の出願（第1回）	7
6. 願書受付期間、試験科目、試験日時及び試験場所、 合格発表、入学手続、受験上の配慮を必要とする者の出願（第2回）	8
7. 出願手続、出願書類、受験票	9
8. インターネット出願の流れ	12
9. 出願資格（6）④～（8）により出願する者について	16
10. 他大学・他研究科との連携教育プログラム各種の募集	17
11. 博士課程・修士課程の組織体制、各種問合せ先	19
12. 医学系研究科キャンパスマップ	24

名古屋大学大学院医学系研究科博士課程学生募集要項

募集定員

2027年4月入学者 151名（第1回、第2回の合計、社会人及びMD・PhD コース等を含む）

- 注1. 社会人とは、病院、研究所、官公庁、教育施設等において医師、研究者等として正規に勤務し、入学後もその身分を有する者をいう。
- 注2. 昼夜開講制度による社会人入学志願者は、出願前に勤務先及び志望指導教授との十分な打ち合わせが必要である。
- 注3. MD・PhD コースの募集については、3～4ページ参照のこと。

出願資格

- (1) 大学の医学、歯学、薬学（修業年限が6年のものに限る。）又は獣医学を履修する課程を卒業した者又は2027年3月31日までに卒業見込みの者
- (2) 外国において学校教育における18年の課程を修了した者又は2027年3月31日までに修了見込みの者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより、当該外国の学校教育における18年の課程を修了した者又は2027年3月31日までに修了見込みの者
- (4) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における18年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者又は2027年3月31日までに修了見込みの者
- (5) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が5年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者又は2027年3月31日までに授与される見込みの者
- (6) 文部科学大臣の指定した者（昭和30年文部省告示第39号）
 - ① 旧大学令（大正7年勅令第388号）による大学の医学又は歯学の学部において医学又は歯学を履修し、これらの学部を卒業した者
 - ② 防衛省設置法（昭和29年法律第164号）による防衛医科大学校を卒業した者
 - ③ 修士課程又は学校教育法（昭和22年法律第26号）第99条第2項の専門職大学院の課程を修了した者及び修士の学位の授与を2027年3月31日までに受けることのできる者並びに前期2年及び後期3年の課程の区分を設けない博士課程に2年以上在学し、30単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた者又は2027年3月31日までにその見込みのある者
 - ④ 大学（医学を履修する課程、歯学を履修する課程、薬学を履修する課程のうち臨床に係る実践的な能力を培うことを主たる目的とするもの及び獣医学を履修する課程を除く。）を卒業し、又は外国において学校教育における16年の課程を修了した後、大学、研究所等において

て2年以上研究に従事した者又は2027年3月31日までにその見込みのある者で、大学院又は専攻科において、当該研究の成果等により、大学の医学を履修する課程、歯学を履修する課程、薬学を履修する課程のうち臨床に係る実践的な能力を培うことを主たる目的とするもの又は獣医学を履修する課程を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

- (7) 大学の医学、歯学、薬学（修業年限が6年のものに限る。）又は獣医学を履修する課程に2027年3月31日までに4年以上在学し、又は外国において学校教育における16年の課程若しくは我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を2027年3月31日までに修了し、本学大学院において、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認められた者
- (8) 本学大学院において、個別の審査により、大学の、医学、歯学、薬学（修業年限が6年のものに限る。）又は獣医学を履修する課程を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、2027年3月31日までに24歳に達する者

※ (6) ④～(8)により出願を希望する者は、**出願資格の有無についてあらかじめ個別の資格審査を受ける必要がある**。詳細は16ページを参照のこと。

【注意事項】

名古屋大学（東海国立大学機構）では、「外国為替及び外国貿易法」に基づく安全保障輸出管理制度により、「東海国立大学機構安全保障輸出管理規程」（以下「規程」という。）を定め、貨物の輸出、技術の提供（人の受入を含む）について厳格な審査を実施しております。規程に抵触する場合は、入学試験の選抜に合格しても入学が認められない又は入学後の研究活動等に制限がかかることがありますので、ご注意ください。詳細については、以下のウェブサイトを参照願います。なお、該当者には、個別に通知します。また、この場合も既納の検定料は返還しません。

<https://www.aip.nagoya-u.ac.jp/securityexport-extramural>

博士課程教育プログラム I: MD・PhD コース Plan A 募集要項

目 的

医学生物学の進歩や医学医療の高度化、専門化に伴い、早期に研究を開始して、医学医療の急速な進歩や社会的要請に対応できる医学研究者育成の機会を設ける必要があります。医学研究の志向性が高い優秀な医学生に対して、飛び入学により大学院に入学して、若い時期に学位を取得することを可能にします。

対象者

出願時に、名古屋大学医学部医学科に在籍する4年次又は5年次の学生で、成績優秀かつ研究志向の学生を対象とします。専門領域は基礎医学領域、統合医薬学領域のいずれかとします。医学部医学科卒業後は、同一の教室に戻り、さらに研究を推進することが期待されています。しかし、臨床医学領域を含む他の研究室に移り新たな研究分野を開拓すること、さらに、リサーチマインドを持った臨床医として活躍をすることを妨げるものではありません。医学科推薦入学生は本コースの選択をすることを入試面接時より強く求めており、期待に応えることを望みます。

募集人員：若干名

選考方法

原則、研究指導を受けた教員による推薦状を添付してください。入学試験は通常の試験科目の代わりに面接を行います。

履修体制

医学部を一旦休学して、医学系研究科に入学し、3～4年間で修了及び博士号を取得します。その後、本人の意志により復学します。大学院を中途退学し、医学部に復帰することも可能です。

指導体制

基盤医科学特論・ベーシックトレーニングなどすべての博士課程教育プログラムを優先的に受講する権利を有します。履修科目等は既存の規定に準拠します。

出願手続等

当コース(MD・PhD コース)の選抜に係る願書受付期間、試験科目・日時及び場所、合格発表等の詳細は、本募集要項の第1回用(7ページ)及び第2回用(8ページ)の通りとします。

※履歴書の「希望するコース」欄の該当コースにチェックをつけてください。

経済的支援

本コースに入学する学生は、「博士課程スカラーシッププログラム：基礎医学系研究者養成コース奨学生」の選考対象となります。スカラーシッププログラムを希望する者は、応募手続等に従ってください。

博士課程教育プログラム II：MD・PhD コース Plan B 募集要項

目 的

研究志向が強い医学部医学科卒業生に、臨床講座の様々な制約にとらわれることなく、できるだけ早い時期に、かつ自由に研究活動に専念できる環境を提供します。本プログラム修了後は、培った研究能力を医学部の中で生かせるように、研究科として支援します。

入学者が将来臨床教室への入局を考えている場合は、臨床教室と基礎教室の両教授は定常的に連携をとり、総合的な指導方針の立案に参画します。また、臨床教室内のカンファレンス等への自由な参加につき保証します。さらに経済的なサポートに関しても必要に応じて両教室の教授は協議を行います。

対象者

応募時に医学部医学科卒業後2年以内までの医師とします。専門領域は基礎医学領域、統合医薬学領域のいずれかとします。本学医学科2年次編入者は本コースの選択をすることを入試面接時より強く求めており、期待に応えることを望みます。

募集人員：若干名

選考方法

本学卒業生の場合は研究指導を受けた教員による推薦状を願書に添付してください。他大学卒業生の場合は、推薦状を必須としません。入学試験は通常の試験科目の代わりに面接を行います。

指導体制

基盤医科学特論・ベーシックトレーニングなどすべての博士課程教育プログラムを優先的に受講する権利を有します。履修科目等は既存の規定に準拠します。

出願手続等

当コース（MD・PhD コース）の選抜に係る願書受付期間、試験科目・日時及び場所、合格発表等の詳細は、本募集要項の第1回用（7ページ）及び第2回用（8ページ）の通りとします。

※履歴書の「希望するコース」欄の該当コースにチェックをつけてください。

経済的支援

本コースに入学する学生は、「博士課程スカラーシッププログラム：基礎医学系研究者養成コース奨学生」の選考対象となります。スカラーシッププログラムを希望する者は、応募手続等に従ってください。

博士課程スカラシッププログラム

I：基礎医学系研究者養成コース（武田科学振興財団医学博士課程奨学生）募集要項

目 的

医学部医学科を卒業した者のうち、研究志向の強い者に、できるだけ早い時期に自由に研究活動に専念できる環境を整備するとともに、医学医療の急速な進歩に対応するため、基礎医学ならびに社会医学研究者の育成は急務となっています。

社会的要請に対応できる基礎医学ならびに社会医学研究者を育成するため、医師免許を保有し、研究志向が強い優秀な医師に対して、若い時期に基礎系の大学院に入学し、医学的知識を生かして研究に専念し、将来の基礎医学ならびに社会医学研究を担うことのできる若手研究者育成を目指します。

対象者

基礎医学教室または社会医学教室の大学院博士課程入学者のうち、日本の医学部医学科卒業者で年齢30歳以下の医師を対象とします。

募集人員：2名

選考方法

入学願書提出時に希望をとり、受験資格の審査と平行して確認を行います。本コースの受け入れの可否に関しては、希望する基礎医学系、社会医学系教室の教授の推薦書、志願理由書および大学院入学試験の成績を参考にして、「武田科学振興財団医学博士課程奨学金募集要項」に基づき、審査委員会で決定します。なお、入学試験は通常の博士課程応募要項に沿って受験してください。

指導・履修体制

専攻科目は、実際に研究指導を受ける基礎医学系または社会医学系専門分野の科目とし、その他の履修科目等は既存の規定に準拠します。年に一度のメンター会議に研究の進捗状況を報告するとともに研究環境に関する報告を行います。

応募手続等

当研究者養成コースの選抜に係る願書受付期間、試験科目・日時及び場所、合格発表等の詳細は、本募集要項のとおりとします。

※履歴書の「希望するコース」欄の該当コースにチェックをつけてください。

経済的支援

本プログラムに参加する学生は、「基礎医学系研究者養成コース奨学生（武田科学振興財団医学博士課程奨学生）」として、在学期間中は月額300,000円の奨学金が支給されます。ただし、日本学術振興会特別研究員との併給は認められません。

II : 次世代医学研究者養成コース（医学研究者奨学生）募集要項

目 的

医学部医学科を卒業した者のうち、研究志向の強い者に、できるだけ早い時期に自由に研究活動に専念できる環境を整備するとともに、医学医療の急速な進歩に対応するため、基礎医学研究者、社会医学研究者ならびに臨床医学研究者の育成は急務となっています。

社会的要請に対応できる基礎医学研究者、社会医学研究者ならびに臨床医学研究者育成のため、医師免許を保有し、研究志向が強い優秀な医師に対して、若い時期に大学院に入学し、医学的知識を生かして研究に専念し、将来の医学研究を担うことのできる若手研究者育成を目指します。

対象者

大学院博士課程入学者のうち、日本の医学部医学科卒業生で入学時年齢30歳以下の医師を対象とします。入学願書提出時に本コースの申請をしてください。（臨床医学研究者は、研究に重点を置くため、週当たり（平日）のアルバイトの時間に制限があります。）

募集人員：若干名

選考方法

希望する基礎医学領域、統合医薬学領域、臨床医学領域の教授の推薦書、志願理由書および大学院入学試験の成績を参考にして、審査委員会で決定します。

応募手続等

当研究者養成コースの選抜に係る願書受付期間、試験科目・日時及び場所、合格発表等の詳細は、本募集要項のとおりとします。

※履歴書の「希望するコース」欄の該当コースにチェックをつけてください。

本コースに応募すると同時に、名古屋大学全学で提供する各種奨学金（2年次より支給開始の奨学金）プログラムへの応募を行ってください。全学の奨学金の応募期間、応募方法等の詳細は、名古屋大学博士課程教育推進機構のウェブサイトを確認してください。（博士課程入学選抜の時期とは異なりますので、ご留意ください。）

経済的支援

本コースに入学する学生は、「次世代医学研究者養成コース奨学生（医学研究者奨学生）」として、博士課程入学から1年間、月額180,000円の奨学金を支給します。

2年次以降は、名古屋大学全学で提供する各種奨学金（2年次より支給開始の奨学金）プログラムへ応募し、採用される必要があります。

第1回用

願書受付期間

- ① インターネット出願登録期間及び入学検定料払込期間
2026年6月1日(月)～6月12日(金)正午まで
- ② 願書受付期間
2026年6月8日(月)～6月12日(金)16時 必着
受付は9時～16時までとします(12時～13時までは除く)。

試験科目、試験日時及び試験場所

試験科目	試験日時	試験場所
英語	2026年7月31日(金)	基礎研究棟 講義室 (変更の可能性あり)
専門		

- 英語試験
博士課程における研究を進める上で必要な語学力を備えているかを審査するため、TOEFL ITPの文法及びリーディングセクションを利用して行います。
- 専門試験
共通科目と専門分野科目に分かれています。医学・生命科学に関する広い思考能力と専門分野における学力・論理的思考能力を有しているかを審査するため、それぞれ1問ずつ選択して解答します。

(注) 英語試験の辞書の持ち込みは認めません。
各試験開始時間の20分前までには着席してください。

ただし、MD・PhD コースの試験科目、試験日時及び試験場所は下記のとおりとします。
MD・PhD コース募集の詳細は、本募集要項の3～4ページを参照すること。

試験科目	試験日時	試験場所
面接	2026年7月31日(金)	13:30～ 基礎研究棟2階 ゼミ室

合格発表

2026年9月7日(月) 10時
ホームページに掲載するとともに、本人宛てに通知します。
https://www.med.nagoya-u.ac.jp/medical_J/admission/pass/

入学手続

日時：2027年3月15日(月) 10時～11時30分、13時～15時
場所：医学部・医学系研究科学務課大学院係

- 入学料は282,000円(予定)、授業料前期分は267,900円(年額535,800円)(予定)です。なお、入学時及び在学中に学生納入金の改定が行われた場合には、改定時から新たな納入金額が適用されます。
- 社会人入学の適用希望者は、「受験許可書」とは別に、入学手続き時に、所属長名での「入学許可書」を改めて提出していただきます。

受験上の配慮を必要とする者の出願

病気・負傷や障害のある者等で、受験上の配慮を必要とする者は、出願に先立ちあらかじめ相談を受け付けますので、2026年4月24日(金)までに下記担当部署宛てにメールにて連絡をしてください。
受験上の配慮に関する相談：大学院医学系研究科・学務課大学院係

Email med@t.mail.nagoya-u.ac.jp

入学後の修学支援に関する事前相談：アビリティ支援センター

Email osd@gakuso.provost.nagoya-u.ac.jp

第2回用

願書受付期間

- ① インターネット出願登録期間及び入学検定料払込期間
2026年11月2日(月)～11月13日(金) 正午まで
- ② 願書受付期間
2026年11月9日(月)～11月13日(金) 16時 必着
受付は9時～16時までとします(12時～13時までは除く)。

試験科目、試験日時及び試験場所

試験科目	試験日時	試験場所
英語	2026年12月15日(火)	9:00～10:50 (30分程度の説明時間を含む)
専門		11:30～12:30
		基礎研究棟 講義室 (変更の可能性あり)

- 英語試験
博士課程における研究を進める上で必要な語学力を備えているかを審査するため、TOEFL ITPの文法及びリーディングセクションを利用して行います。
- 専門試験
共通科目と専門分野科目に分かれています。医学・生命科学に関する広い思考能力と専門分野における学力・論理的思考能力を有しているかを審査するため、それぞれ1問ずつ選択して解答します。

(注) 英語試験の辞書の持ち込みは認めません。
各試験開始時間の20分前までには着席してください。

ただし、MD・PhD コースの試験科目、試験日時及び試験場所は下記のとおりとします。
MD・PhD コース募集の詳細は、本募集要項の3～4ページを参照すること。

試験科目	試験日時	試験場所
面接	2026年12月15日(火)	13:30～
		基礎研究棟2階 ゼミ室

合格発表

2027年1月19日(火) 10時
ホームページに掲載するとともに、本人宛てに通知します。
https://www.med.nagoya-u.ac.jp/medical_J/admission/pass/

入学手続

日時：2027年3月15日(月) 10時～11時30分、13時～15時
場所：医学部・医学系研究科学務課大学院係

- 入学料は282,000円(予定)、授業料前期分は267,900円(年額535,800円)(予定)です。なお、入学時及び在学中に学生納入金の改定が行われた場合には、改定時から新たな納入金額が適用されます。
- 社会人入学の適用希望者は、「受験許可書」とは別に、入学手続き時に、所属長名での「入学許可書」を改めて提出していただきます。

受験上の配慮を必要とする者の出願

病気・負傷や障害のある者等で、受験上の配慮を必要とする者は、出願に先立ちあらかじめ相談を受け付けますので、2026年10月9日(金)までに下記担当部署宛てにメールにて連絡をしてください。
受験上の配慮に関する相談：大学院医学系研究科・学務課大学院係

Email med@t.mail.nagoya-u.ac.jp

入学後の修学支援に関する事前相談：アビリティ支援センター

Email osd@gakuso.provost.nagoya-u.ac.jp

第1・2回共通

出願手続

出願手続は、インターネット出願登録期間及び入学検定料払込期間内に、インターネット出願サイト（12ページ以降参照）で出願登録及び入学検定料の払込を行った後、願書受付期間内に願書類を郵送または窓口で提出することで完了します。

- ・ 検定料の払込みは、14ページ「STEP5（入学検定料の支払い）」を参照して行ってください。払込期限は出願登録日を含め4日間*であり、払込期限内に入金がない場合は、出願登録は自動的に取り消しとなります。出願登録が取り消しとなった時は再登録してください。
※検定料の払込締切日までの日数が4日より短い場合は、入学検定料払込締切日までに払い込むこと。
- ・ 検定料払込後はインターネット出願登録の内容が出願者のみで変更できなくなるため、検定料払込前に必ず登録内容に間違いがないか確認してください。
- ・ インターネット出願登録完了後、下記「出願書類」を揃え、名古屋大学医学部・医学系研究科学務課大学院宛てに提出してください。（全ての書類を一括で提出すること。分割提出は認めていません。）
- ・ 願書類を郵送する場合は、インターネット出願システムから出力される「出願書類提出用宛名シート」をカラーで印刷し、角形2号の封筒に貼りつけて書留郵便とし、願書受付期間内に必着のこと。期間外は受け付けません。
- ・ 願書類に不備がある場合には、受理しないことがあります。
- ・ 出願手続後は、書類内容の変更は認めません。また、出願書類の返還及び検定料の払い戻しはしません。

出願書類

出願書類として求められる文章等を生成AIにより作成することは認めません。

出願書類においては戸籍上の氏名を用いることとし、入学後、旧姓等の使用を希望する場合は、別途手続きを行ってください。

提出書類	○:必須 △:該当者のみ	
名古屋大学大学院 志願票・写真票	○	インターネット出願システムから出力されたものをA4サイズで片面カラー印刷すること。 ※出願前3か月以内に撮影した上半身・脱帽・正面向きの顔写真データを用意し、インターネット出願サイトからアップロードすること。
履 歴 書	○	本研究科ホームページから所定の用紙をダウンロードし、必要事項を記入すること。 署名欄には自筆で署名のうえ、押印してください。
志 願 理 由 書	○	本研究科ホームページから所定の用紙をダウンロードし、作成すること。 専攻・専門分野の決定に当たっては、出願前にその専門分野の教授（准教授）の了承を得たうえで、志願理由書に署名及び押印をもらうこと。
卒業／修了（見込）証明書 注1、注2	○	最終出身校の卒業又は修了（見込）証明書。（コピー不可、学位記不可。） ※名古屋大学医学部・医学系研究科修士課程出身者は提出不要。

成績証明書 注1、注2	○	最終出身校で作成したもの。(コピー不可) ※名古屋大学医学部・医学系研究科修士課程出身者は提出不要。
安全保障輸出管理にかかる 「類型該当性の自己申告書」	○	本研究科ホームページから所定の用紙をダウンロードし、裏面にあるフローチャートを参照のうえ作成し提出してください。各類型に該当する場合はエビデンス資料も提出すること。 ※「類型該当性の自己申告書」は、該当の有無に関わらず、出願者は全員必ず提出してください。
受験許可書	△	入学日において有職(予定)の者は必ず提出してください。受験日と入学日において所属先が異なる場合は、受験日における所属先の許可を得てください。 許可書への署名押印は受験に際して許可を与えられる者であれば可とします。(私印ではなく、公印または職印等が望ましい。)
合格通知送付用封筒 (海外在住者は不要)	○	長形3号の封筒に、本研究科ホームページに掲載する「合格通知送付用封筒貼付用紙」を貼付のうえ、本人の郵便番号・住所(日本国内のみ)・氏名を記入し、410円分の切手を貼付してください。 ※郵便料金が改訂された場合は、改訂後の料金分の切手を貼付してください。
入(進)学手続き 通知用レターパック (海外在住者は不要)	○	レターパックライト(青色、430円)を購入し、宛名欄に本人の郵便番号・住所・氏名を明記してください。 「ご依頼主様保管用シール」は、はがさないでください。
パスポートの写し 在留カード両面の写し 住民票 (外国人の方のみ提出)	△	日本国籍を持っていない者は、パスポートの顔写真の載っているページの写しを提出してください。 また、在留外国人の方は、在留カードの両面の写しと、外国人登録における在留期間・在留資格が明記されている市区町村長の発行した住民票を提出してください。(個人番号が記載されているものは不可。)
検定料 30,000円 (別途、払込手数料が必要です。)	○	14ページを参照のうえ、払い込んでください。 ただし、本学大学院博士課程(前期課程)又は修士課程を修了し、引き続き本課程に進学する者は、入学検定料を要しません。 また、国費外国人留学生は納入を要しないので「国費外国人留学生証明書」を提出してください。
戸籍抄本	△	改姓等により修了証明書等の氏名が異なっている場合は提出してください。外国籍の場合は、これに相当する書類を提出して下さい。
推薦書	△	MD・PhD コース、基礎医学系研究者養成コース(武田科学振興財団医学博士課程奨学生)、次世代医学研究者養成コース(医学研究者奨学生)の志願者は提出してください。

(注1) 日本語・英語以外の言語で作成された卒業/修了(見込)証明書および成績証明書については、原本のほかに発行機関である学校又は当局が発行した英語の書類を提出してください。学校又は、当局がこれを行わない場合は、外部の翻訳機関に依頼して翻訳・確認された書類を、発行する学校または当局が同じであることを証明する必要があります。

(注2) 中国の教育機関を卒業・修了した者については、以下の書類の提出も認めます。なお、卒業見込みの場合は、大学発行の学位取得見込み証明書を提出してください。

最終出身校の卒業(修了等)証明書 1通

以下の両方を提出してください。

- ① 中国高等教育学生信息网(CHSI)が発行する「Online Verification Report of Higher Education Qualification Certificate」をオンラインで取得し、A4サイズ用の紙に印刷したもの。

- ② 中国高等教育学生信息网（CHSI）が発行する「Online Verification Report of Higher Education Degree Certificate」をオンラインで取得し、A4サイズの用紙に印刷したものの。

最終出身校の成績証明書 1通

中国高等教育学生信息网（CHSI）が発行する「Online Verification Report of China Higher Education Student's Academic Transcript」をオンラインで取得し、A4サイズの用紙に印刷したものの。

インターネット出願の流れ

12ページ以降を参照してください。

受験票

以下の期日までに、受験票印刷についての連絡をインターネット出願時に登録したメールアドレスに通知しますので、メールに記載されている注意事項に従い、インターネット出願サイトにログインして受験票をA4サイズで片面カラー印刷してください。詳細については15ページ「STEP7（受験票の印刷）」を確認のこと。

1回目：2026年7月24日（金）

2回目：2026年12月4日（金）

※インターネット出願登録した際の受付番号は、受験番号ではありません。試験当日は、受付番号での受験は認められませんので、必ず印刷した受験票を持参してください。スマートフォン等での画面表示による受験票の提示は認めません。

インターネット出願の流れ

出願完了までの流れは、以下の通りです



STEP

1

事前準備

インターネットに接続されたパソコン、プリンターなどを用意してください。
必要書類※は、発行まで時間を要する場合があります。早めに準備を始め、出願前には必ず手元にあるようにしておいてください。

※必要書類…顔写真データ、各種証明書(※詳細は各研究科学生募集要項参照)



STEP

2

インターネット出願サイトにアクセス

インターネット出願サイト ▶ <https://e-apply.jp/ds/nagoya-gs/>

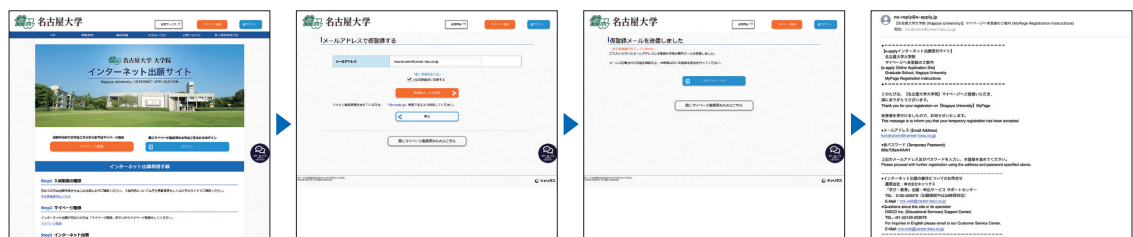


STEP

3

マイページの登録

画面の手順に従って、必要事項を入力してマイページ登録を行ってください。
なお、マイページの登録がお済みの方は、STEP4に進んでください。



- ① 初めて登録する方は **マイページ登録** からログインしてください。
- ② メールアドレスの登録を行って **仮登録メールを送信** をクリックしてください。
- ③ ユーザー登録画面から **ログインページへ** をクリックしてください。
- ④ 登録したメールアドレスに初期パスワードと本登録用URLが届きます。
※@e-apply.jpのドメインからのメールを受信できるように設定してください。



- ⑤ ログイン画面から登録したメールアドレスと④で届いた『初期パスワード』にて **ログイン** をクリックしてください。
- ⑥ 初期パスワードの変更を行ってください。
- ⑦ 表示された個人情報を入力して **次へ** をクリックしてください。
- ⑧ 個人情報を確認して **この内容で登録する** をクリックしてください。



⑨登録完了となります。
マイページへ
をクリックしてください。



⑩上記ページが表示されたら
マイページ登録は完了です。

※出願受付中の場合のみ、**出願手続きを行う** ボタンをクリックすると出願手続に進めます。
出願受付期間外の場合は、これより先に進めませんので **ログアウト** ボタンをクリックしてください。

STEP

4

出願内容の登録

画面の手順や留意事項を必ず確認して、画面に従って必要事項を入力してください。



①マイページログイン後の
出願手続きを行う ボタン
から登録画面へ



②研究科の選択



③入試区分と留意事項の確認



④出願専攻等の選択



⑤顔写真のアップロード
写真選択へ ボタンをクリックし
写真を選択します。



⑥個人情報(氏名・住所等)の
入力



⑦出願内容の確認
志願票(サンプル) ボタンを
クリックすると志願票、写真票、宛名シート
が確認できます。

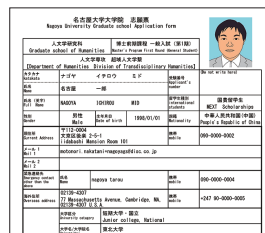


⑧申込登録完了
引き続き支払う ボタンを
クリックし検定料のお支払い画面へ。



お支払い期限は申込日を含め4日間
です。ただし、Web出願締切がそれ
よりも早く到来する場合、Web出願締切
が期限となります。

- ⑨入学検定料の支払い方法
- コンビニエンスストア
 - ペイジー対応銀行ATM
 - ネットバンキング ●クレジットカード



⑩出願に必要な書類PDF
(イメージ)

※検定料納入後に出力可能となります。

入学検定料の支払い方法で「コンビニエンスストア」または「ペイジー対応銀行ATM」を選択された方は、支払い方法の
選択後に表示されるお支払いに必要な番号を下記メモ欄に控えたうえ、通知された「お支払い期限」内にコンビニエ
ンスストアまたはペイジー対応銀行ATMにてお支払いください。

セブン-イレブンの場合

払込票番号
メモ(13桁)

デイリーヤマザキ、セイコーマートの場合

オンライン決済
番号メモ(11桁)

ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、ペイジー対応銀行ATMの場合

お客様番号
メモ(11桁)

確認番号
メモ(6桁)

収納機関番号
(5桁) **5 8 0 2 1**

※収納機関番号は、ペイジーで
お支払いの際に必要となります。

申込登録完了後に確認メールが送信されます。メールを受信制限している場合は、送信元(@e-apply.jp)からのメール受信を
許可してください。 ※確認メールが迷惑フォルダなどに振り分けられる場合がありますので、注意してください。



入学検定料支払い後は、登録内容の修正・変更ができませんので、入学検定料支払い前に必ず登録内容を確認し、誤りがあれば、再度登録してください。

※「入学検定料の支払い方法」でクレジットカードを選択した場合は、出願登録と同時に支払いが完了しますので注意してください。

入学検定料の支払い

お支払い期限は申込日を含め4日間です。

ただし、Web出願締切がそれよりも早く到来する場合、Web出願締切が期限となります。

1 クレジットカードでの支払い

出願内容の登録時に選択し、支払いができます。

【ご利用可能なクレジットカード】

VISA、Master、JCB、AMERICAN EXPRESS、MUFGカード、DCカード、UFJカード、NICOSカード



出願登録時に支払い完了

2 ネットバンキングでの支払い

出願内容の登録後、ご利用画面からそのまま各金融機関のページへ遷移しますので、画面の指示に従って操作し、お支払いください。

※決済する口座がネットバンキング契約されていることが必要です

Webで手続き完了

3 コンビニエンスストアでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、コンビニエンスストアでお支払いください。

●レジで支払い可能

●店頭端末を利用して支払い可能



Loppi



マルチコピー機

あなたも、コンビニに、
FamilyMart

4 ペイジー対応銀行ATMでの支払い

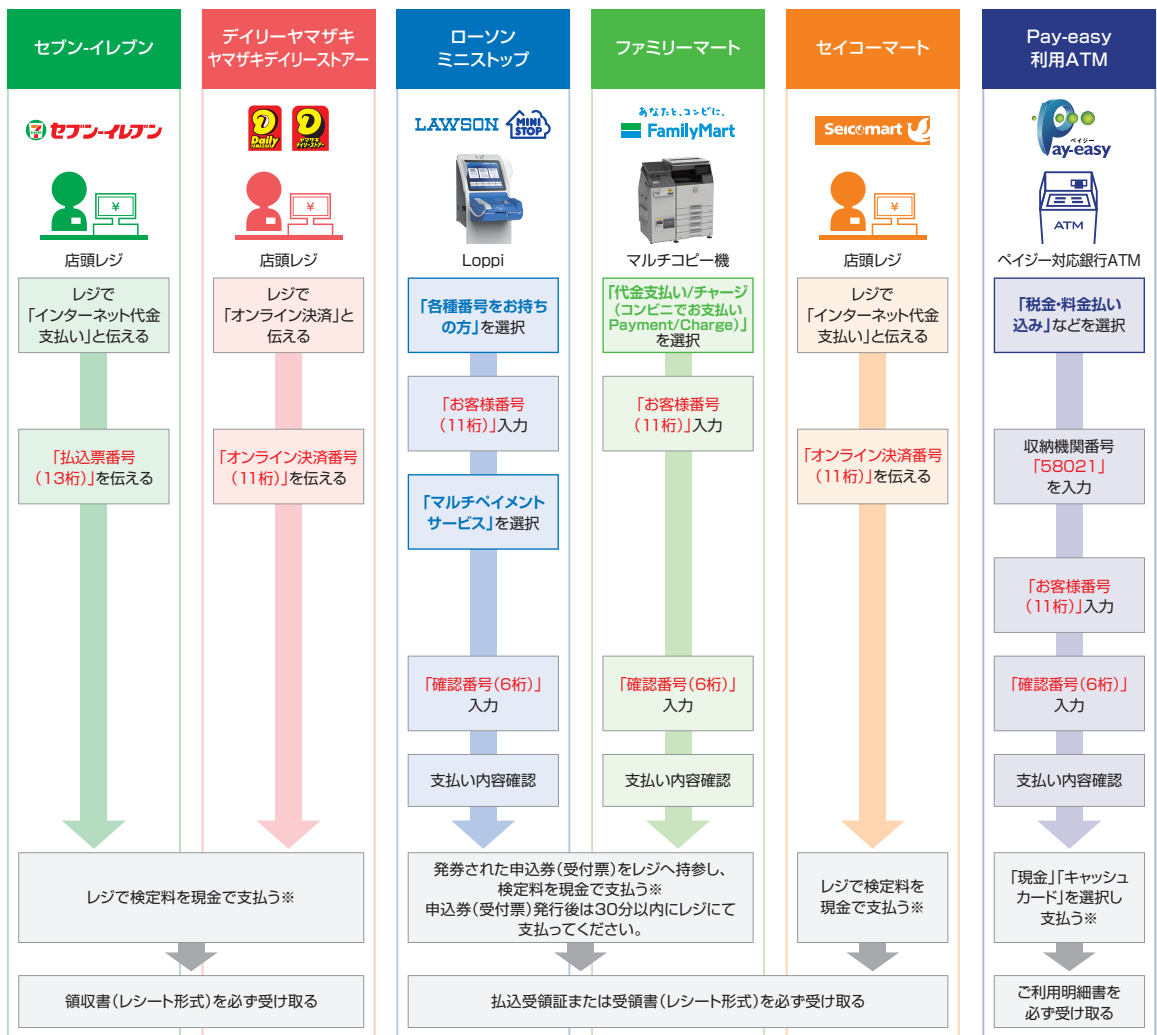
出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、ペイジー対応銀行ATMにて画面の指示に従って操作のうえお支払いください。



※利用可能な銀行は「支払い方法選択」画面で確認してください。

各コンビニ端末画面・ATMの画面表示に従って必要な情報を入力し、内容を確認してから入学検定料を支払ってください。

3 コンビニエンスストア



※ゆうちょ銀行・銀行ATMを利用する場合、現金で10万円を超える場合はキャッシュカードで支払ってください。コンビニエンスストアを利用の場合は現金で30万円までの支払いとなります。

STEP

6






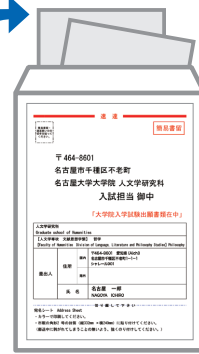
必要書類の印刷と郵送

出願登録、入学検定料の支払後にダウンロードできる書類を全て**カラー印刷**し、その他の必要書類と併せて出願期間内に郵便局窓口から「**簡易書留・速達郵便**」で郵送してください。

出願に必要な書類

▲ 募集要項を必ず確認してください

- インターネット出願サイトから印刷する書類

- 本学研究科のホームページからダウンロードし、作成する書類

- 出身大学等に発行を依頼する証明書




出願書類提出用宛名シート
市販の角形2号封筒(24cm×33.2cm)
に貼り付けて作成

出願書類の郵送先は宛名シートに自動で印字されます。

■ 出願書類

1回の出願登録につき各1部必要です。出願に必要な書類は学生募集要項を参照してください。

※一旦受理した入学検定料・必要書類は学生募集要項で明記しているものを除き一切返却しません。

〈出願完了〉

出願時の 注意点

出願はインターネット出願サイトでの登録完了後、入学検定料を支払い、必要書類を郵送して完了となります。インターネットでの登録が完了しても出願書類の提出期限に書類が届かなければ出願を受理できませんので注意してください。

それぞれの期限は各研究科の学生募集要項を参照してください。

インターネット出願は24時間可能です。必要書類の郵送は各募集要項で定められた時間内に行ってください。ゆとりを持った出願を心がけてください。

STEP

7



受験票の印刷

出願を受け付けた後、受験票の印刷が可能になりましたら、出願時に登録されたメールアドレスへ通知します。メールが届かない場合でも、試験前日までにインターネット出願サイトにログインし、各自で**A4用紙にカラー片面印刷**をして**試験当日に持参**してください。



出願資格（6）④～（8）により出願する者について

1. 出願資格審査について

出願資格（6）④～（8）により出願する者は、本研究科における教育を受けるにあたり、大学の医学、歯学、薬学（修業年限が6年のものに限る。）又は獣医学を履修する課程を卒業した者又は修士課程を修了した者と同等以上の学力の有無について、あらかじめ個別の資格審査を受ける必要がある。出願資格の有無についてあらかじめ医学部・医学系研究科学務課大学院係に照会し、所定の用紙を各期日までに同係へ提出又は郵送（書留郵便で封筒の表に「大学院資格審査申請」と朱書き）すること。

本研究科で出願資格審査を実施（必要に応じ面接）し、結果は本人宛てに通知する。

	出願資格審査申請期日	審査結果通知日
第1回目出願者	2026年4月24日（金）まで	2026年5月22日（金）
第2回目出願者	2026年10月9日（金）まで	2026年11月5日（木）

2. 提出書類

1) 出願資格（6）④により出願する者

- ① 出願資格審査願（所定用紙）
- ② 卒業証明書（出身大学長等が作成したもの。コピー不可。）
- ③ 成績証明書（出身大学長等が作成したもの。コピー不可。）
- ④ 学歴・研究歴証明書（所定用紙）
- ⑤ 研究成果報告書（所定用紙）
- ⑥ 論文、研究発表等の写し

2) 出願資格（7）により出願する者

- ① 出願資格審査願（所定用紙）
- ② 卒業（見込）証明書（出身大学長等が作成したもの。コピー不可。）
- ③ 成績証明書（出身大学長等が作成したもの。コピー不可）
- ④ 志願理由書（所定用紙）

3) 出願資格（8）により出願する者

- ① 出願資格審査願（所定用紙）
- ② 卒業／修了（見込）証明書（出身大学長等が作成したもの。コピー不可。）
- ③ 成績証明書（出身大学長等が作成したもの。コピー不可。）
- ④ 学歴・研究歴証明書（所定用紙）
- ⑤ 勤務先等での業務内容等を記載した経歴書
- ⑥ 研究成果報告書（所定用紙）
- ⑦ 論文、研究発表等の写し
- ⑧ 本研究科の受入教員による説明書（医学、歯学、薬学、獣医学を18年の課程で修了した者と同等以上の学力があることを明記したもの。）

他大学・他研究科との連携教育プログラム各種の募集

東海がん専門医療人材養成プラン（東海がんプロ）

本研究科は、文部科学省補助事業の「次世代のがんプロフェッショナル養成プラン」の東海地区拠点として採択されており、博士課程に入学し、4年間で学位を取得すると同時に、がん専門医療人の養成を目指します。東海3県の他大学で開講される講義をオンラインで受講することができます。

「次世代がん医療コース」、「がん予防推進コース」、「先進がん治療開発研究コース」の3つのコースがあり、入学後も随時募集しています。受講希望者は、がんプロ推進室へご連絡ください。

がんプロ推進室連絡先

Email : nagoyaganpro@t.mail.nagoya-u.ac.jp

Tel : 052-744-1902

URL : <https://tokaigannpro.com>



情報・生命医科学コンボリレーション on グローカルアライアンス卓越大学院 (CIBoG)

生命医科学と情報科学をコンボリレーションし（畳み込んで）、より相乗的・実用的な融合教育を目指します。本プログラムは、名古屋大学（医学系研究科・生命農学研究科・情報学研究科・創薬科学研究科）と岐阜大学（自然科学技術研究科）にまたがり、個別化予防を創造し社会実装する研究者・行政官・アントレプレナー（高度な「知のプロフェッショナル」）を育成します。

本履修生は、授業料免除等の経済的支援を行っています。

募集期間：4月上旬（募集の詳細はホームページでご確認ください）

URL : <https://cibog.med.nagoya-u.ac.jp/>



東海国立大学機構メイク・ニュー・スタンダード次世代研究事業

「東海国立大学機構メイク・ニュー・スタンダード次世代研究事業」では、知識基盤社会を先導していく、あるいは世界・日本が直面する課題を解決するといった、さまざまな形態で将来の社会に貢献する博士人材の育成を目的としています。

本事業では、優秀な学生に経済的支援を行うことで、研究に専念できる環境を用意します。

また、専門の異なる博士課程学生や海外研究者、価値観の異なるメンター等との交流によって、複眼的視野の獲得とともに、人的ネットワークを拡大し、自身の発想に基づく新たな研究展開や融合研究

の創出・進展を促します。

経済支援：研究奨励費（月額18万円）＋研究費（年額25万円）

※さらに優秀な学生には、審査の上、増額する制度があります。

申請情報登録受付期間：12月中旬～1月上旬

申請書類受付期間：1月上旬～1月下旬

（上記は2025年度実績、募集の詳細はホームページでご確認ください。）

URL：<https://dec.nagoya-u.ac.jp/phd-mns/>



博士課程・修士課程の組織体制

名古屋大学大学院医学系研究科は、昭和30年に設置された。この研究科は生理系（7講座）、病理系（3講座）、社会医学系（4講座）、内科系（7講座）、外科系（7講座）の計5専攻、28講座で構成され医学研究者等を育成して今日に至った。しかし、21世紀の先端医学と高度医療を担う人材を養成することを目的に、旧来の閉鎖的な小講座制による学部主導の研究体制から、先端化・多様化した現代医学に即する複数の基幹専門分野と広域連携分野を含む大講座制と可塑性に富む新しい専攻を基礎とする大学院主導の包括的かつ開放的な研究体制へと改組すべく、平成10年度から3年次計画で大学院機構の整備を行い、平成12年度に4専攻から成る新博士課程（平成16年度から医学博士課程に名称変更）の体制が確立した。また平成13年度には医科学専攻（修士課程）を設置した。平成25年度に統合医薬学関連講座の創設に伴い、領域融合型教育研究の推進を目的として4専攻を1専攻に統合し、基礎医学領域・臨床医学領域・統合医薬学領域の3領域を設置した。

博士課程 総合医学 (平成25年度設置)	修士課程 医科学 (平成13年度設置)
----------------------------	---------------------------

I 博士課程

1. 総合医学専攻	入学定員	151名
2. 名古屋大学・アデレード大学国際連携総合医学専攻	入学定員	4名
3. 名古屋大学・ルンド大学国際連携総合医学専攻	入学定員	4名
4. 名古屋大学・フライブルク大学国際連携総合医学専攻	入学定員	2名

II 修士課程

1. 医科学専攻	入学定員	20名
----------	------	-----

各種問合せ先・書類提出先

- 入学試験に関する照会先・出願書類郵送先
〒466-8550 名古屋市昭和区鶴舞町65
名古屋大学医学部・医学系研究科学務課大学院係
電話 (052) 744-2431
Email med@t.mail.nagoya-u.ac.jp

- インターネット出願システムに関する問合せ先
「学び・教育」出願・申込サービス サポートセンター
電話 0120-202079
問合せフォーム <https://e-apply.jp/e/support/>

基礎医学領域 Basic Medicine Area

大講座名 Field	専門分野 Division	専門分野長 Division Head
生物化学 Biological Chemistry	分子生物学 Molecular Biology	教授 Prof. 島田 緑 SHIMADA, Midori
	分子細胞化学 Molecular and Cellular Biology	
微生物・免疫学 Microbiology and Immunology	分子病原細菌学 Bacteriology	教授 Prof. 柴山 恵吾 SHIBAYAMA, Keigo
	分子細胞免疫学 Immunology	教授 Prof. 西川 博嘉 NISHIKAWA, Hiroyoshi
	ウイルス学 Virology	准教授 Associate Prof. 佐藤 好隆 SATO, Yoshitaka
先端応用医学(協力) Advanced Medical Science	機能分子制御学 Molecular Biochemistry 附属神経疾患・腫瘍分子医学研究センター 先端応用医学部門	教授 Prof. 岡島 徹也 OKAJIMA, Tetsuya
	分子遺伝学 Molecular Genetics 附属神経疾患・腫瘍分子医学研究センター 神経疾患病態統御部門	教授 Prof. 中沢 由華 NAKAZAWA, Yuka
	機能再生医学 Functional Regenerative Medicine 附属神経疾患・腫瘍分子医学研究センター 先端応用医学部門	
	データ駆動生物学 Data-driven Biology 附属神経疾患・腫瘍分子医学研究センター 細胞情報統合解析部門	教授 Prof. 本田 直樹 HONDA, Naoki
実験動物科学(協力) Laboratory Animal Science	実験動物科学 Laboratory Animal Science 附属医学教育研究支援センター 実験動物部門	
細胞科学 Cell Science	統合生理学 Integrative Physiology	教授 Prof. 中村 和弘 NAKAMURA, Kazuhiro
	細胞生理学 Cell Physiology	教授 Prof. 久場 博司 KUBA, Hiroshi
	分子細胞薬理学 Molecular and Cellular Pharmacology	
神経科学(協力) Neuroscience	神経情報薬理学 Neuropharmacology 附属神経疾患・腫瘍分子医学研究センター 神経疾患病態統御部門	教授 Prof. 深田 正紀 FUKATA, Masaki
腫瘍病態学(協力) Oncology	分子腫瘍学 Molecular Oncology 附属神経疾患・腫瘍分子医学研究センター 神経疾患病態統御部門	教授 Prof. 鈴木 洋 SUZUKI, Hiroshi
	腫瘍生物学 Cancer Biology 附属神経疾患・腫瘍分子医学研究センター 神経疾患病態統御部門	教授 Prof. 近藤 豊 KONDO, Yutaka
高次神経統御学(協力) Higher Nervous Control	分子神経科学 Molecular / Cellular Neuroscience 環境医学研究所	教授 Prof. 竹本さやか TAKEMOTO, Sayaka
	免疫代謝学 Immunometabolism 環境医学研究所	教授 Prof. 菅波 孝祥 SUGANAMI, Takayoshi
器官系機能調節学(協力) Regulation of Organ Function	システム神経薬理学 Systems Neuropharmacology 環境医学研究所	教授 Prof. 笠井 淳司 KASAI, Atsushi
	内分泌代謝学 Endocrinology 環境医学研究所	教授 Prof. 林 良敬 HAYASHI, Yoshitaka
分子・細胞適応学(協力) Molecular and Cellular Adaptation	人類遺伝学 Human Genetics 環境医学研究所	教授 Prof. 荻 朋男 OGI, Tomoo
	病態神経科学 Neuroscience and Pathobiology 環境医学研究所	教授 Prof. 山中 宏二 YAMANAKA, Koji
機能形態学 Anatomy and Cell Biology	分子細胞学 Molecular Cell Biology	教授 Prof. 和氣 弘明 WAKE, Hiroaki
	機能組織学 Functional Anatomy and Neuroscience	教授 Prof. 桐生寿美子 KIRYU, Sumiko
	細胞生物学 Cell Biology	教授 Prof. 宮田 卓樹 MIYATA, Takaki
病理病態学 Pathology	生体反応病理学 Pathology and Biological Responses	准教授 Associate Prof. 岡崎 泰昌 OKAZAKI, Yasumasa
	腫瘍病理学 Tumor Pathology	
発生・再生医学(協力) Development	分子病理学 Molecular Pathology 附属神経疾患・腫瘍分子医学研究センター 先端応用医学部門	教授 Prof. 榎本 篤 ENOMOTO, Atsushi
社会生命科学 Social Life Science	法医・生命倫理学 Legal Medicine and Bioethics	教授 Prof. 石井 晃 ISHII, Akira
	環境労働衛生学 Occupational and Environmental Health	教授 Prof. 加藤 昌志 KATO, Masashi
	予防医学 Preventive Medicine	教授 Prof. 若井 建志 WAKAI, Kenji
	国際保健医療学・公衆衛生学 Public Health and Health Systems	教授 Prof. 八谷 寛 YATSUYA, Hiroshi
	医療行政学 Healthcare Administration	教授 Prof. 山本 英子 YAMAMOTO, Eiko
健康増進医学(協力) Health Promotion	健康栄養医学 Human Nutrition 総合保健体育科学センター	教授 Prof. 石黒 洋 ISHIGURO, Hiroshi
	健康スポーツ医学 Sports Medicine 総合保健体育科学センター	教授 Prof. 山本 明子 YAMAMOTO, Akiko
Medicine	精神病理学・精神療法学 Psychopathology and Psychotherapy 総合保健体育科学センター	教授 Prof. 岡田 暁宜 OKADA, Akiyoshi
	健康運動科学 Exercise and Sports Physiology 総合保健体育科学センター	教授 Prof. 石田 浩司 ISHIDA, Koji 教授 Prof. 片山 敬章 KATAYAMA, Keisho

大講座名 Field	専門分野 Division	専門分野長 Division Head
老化基礎科学(連携) Aging Research	老化基礎科学 国立長寿医療研究センター	Molecular Aging Research 連携教授 Adjunct Prof. 尾崎 浩一 OZAKI, Koichi
	認知機能科学 国立長寿医療研究センター	Cognitive Function Research 連携教授 Adjunct Prof. 島田 裕之 SHIMADA, Hiroyuki
	老化疫学 国立長寿医療研究センター	Epidemiology of Aging 連携教授 Adjunct Prof. 大塚 礼 OTSUKA, Rei
	老化代謝科学 国立長寿医療研究センター	Aging and Metabolic Research 連携教授 Adjunct Prof. 浅原 哲子 ASAHARA, Noriko
免疫不全統御学(連携) HIV and AIDS	免疫不全統御学 国立病院機構名古屋医療センター	HIV and AIDS 連携准教授 Adjunct Associate Prof. 今橋 真弓 IMAHASHI, Mayumi
神経生化学(連携) Neurochemistry	神経生化学 愛知県医療療育総合センター発達障害研究所	Neurochemistry 連携教授 Adjunct Prof. 浅井 真人 ASAI, Masato
		増田 章男 MASUDA, Akio
がん疫学・遺伝学講座 (連携) Cancer Epidemiology and Prevention	がん記述疫学 愛知県がんセンター研究所	Descriptive Cancer Epidemiology 連携教授 Adjunct Prof. 伊藤 秀美 ITO, Hidemi
	がん分析疫学 愛知県がんセンター研究所	Cancer Epidemiology 連携教授 Adjunct Prof. 松尾恵太郎 MATSUO, Keitaro
	腫瘍遺伝学 愛知県がんセンター研究所	Cancer Genetics
がん分子病因・病態学 講座(連携) Cancer Pathobiology and Informatics	がん病態生理学 愛知県がんセンター研究所	Cancer Physiology 連携教授 Adjunct Prof. 青木 正博 AOKI, Masahiro
	がん分子病因学 愛知県がんセンター研究所	Molecular and Cellular Oncology
	がんシステム情報学 愛知県がんセンター研究所	Cancer Informatics 連携教授 Adjunct Prof. 山口 類 YAMAGUCHI, Rui
がん先端診断・治療 開発学講座(連携) Cancer Diagnostics and Therapeutics	標的探索・治療学 愛知県がんセンター研究所	Target and Drug Discovery 連携教授 Adjunct Prof. 小根山千歳 ONEYAMA, Chitose
	細胞腫瘍学 愛知県がんセンター研究所	Cellular Oncology 連携教授 Adjunct Prof. 鍋倉 宰 NABEKURA, Tsukasa
	がん免疫ゲノム学 愛知県がんセンター研究所	Cancer Immunogenomics
	先端がん診断学 愛知県がんセンター研究所	Advanced Cancer Diagnostics
	先端がん標的治療学 愛知県がんセンター研究所	Advanced Cancer Therapeutics 連携教授 Adjunct Prof. 衣斐 寛倫 EBI, Hiromichi
	応用ゲノム病理学 愛知県がんセンター研究所	Translational Molecular Pathology

名古屋大学では、知識基盤社会をリードする卓越した博士人材育成をめざし、世界のトップ大学との研究ネットワークを基盤とした国際共同プログラムを推し進めています。医学系研究科の博士課程には、海外連携大学との研究ネットワークを基盤とした以下複数の国際共同学位プログラムが設立・運営されています。学生は海外有名大学を含む2つの大学・研究室に在籍することで研究テーマを多面的な観点から検討・議論し、同時に異なる文化、生活様式等を体験することが可能であり、問題を解決するコミュニケーション能力とマネジメント能力を身につけることが期待されます。

・ジョイントディグリープログラム(国際連携総合医学専攻)

本学及び海外連携大学との間で開設された単一の教育プログラムで、修了要件を満たした際に連携する2大学が共同で単一の学位(博士)を授与するもの。通常と同じ4年間の大学院在籍期間において、12ヶ月以上の連携大学への留学を必要とします。同一の論文を各大学の学位論文とすることが可能です。現在オーストラリア・アデレード大学、スウェーデン・ルンド大学、ドイツ・フライブルク大学との3つの国際連携総合医学専攻が開設・運営されています。総合医学専攻とは異なる独立した専攻ですが、総合医学専攻1年次への入学後、所定の審査を経て国際連携総合医学専攻への転専攻が可能です。

・ダブルディグリープログラム

本学及び海外連携大学において、各大学が開設した教育プログラムを修了し各大学の学位取得要件を満たした際に、各大学がそれぞれ学位(博士)を授与するものです。連携大学で修得した学業単位が最大10単位まで認定され、連携大学への12ヶ月以上の留学と両大学へそれぞれ異なる学位論文の提出を必要とします。現在医学系研究科総合医学専攻と香港中文大学医学部博士課程との間で1プログラムが開設されています。

詳しくは以下ホームページをご参照ください。内容、詳細については、医学系研究科国際医学教育学(国際連携室)へお問合せください。

ジョイントディグリープログラム

<https://www.med.nagoya-u.ac.jp/jdp/>

医学系研究科国際医学教育学(国際連携室)

<https://www.med.nagoya-u.ac.jp/intlexch/japanese/education/international.html>

臨床医学領域 Clinical Medicine Area

大講座名 Field	専門分野 Division	専門分野長 Division Head	
病態内科学 Internal Medicine	血液・腫瘍内科学 Hematology and Oncology	教授 Prof. 清井 仁 KIYOI, Hitoshi	
	循環器内科学 Cardiology	准教授 Associate Prof. 因田 恭也 INDEN, Yasuya	
	消化器内科学 Gastroenterology	教授 Prof. 川嶋 啓揮 KAWASHIMA, Hiroki	
	呼吸器内科学 Respiratory Medicine	教授 Prof. 石井 誠 ISHII, Makoto	
	糖尿病・内分泌内科学 Endocrinology and Diabetes	教授 Prof. 有馬 寛 ARIMA, Hiroshi	
	腎臓内科学 Nephrology	教授 Prof. 丸山 彰一 MARUYAMA, Shoichi	
高次医用科学 High-Technology Application of Medicine	量子医学 Radiology	教授 Prof. 長縄 慎二 NAGANAWA, Shinji	
	量子介入治療学 Interventional and Therapeutic Radiology		
	放射線治療学 Radiation Oncology		
	臓器病態診断学 Pathology and Laboratory Medicine	教授 Prof. 加留部謙之輔 KARUBE, Kennosuke	
	病態構造解析学 Diagnostic Pathology		
	がん薬物療法学 Clinical Oncology and Chemotherapy		
脳神経病態制御学 Clinical Neurosciences	神経内科学 Neurology	教授 Prof. 勝野 雅央 KATSUNO, Masahisa	
	精神医学 Psychiatry	教授 Prof. 池田 匡志 IKEDA, Masashi	
	脳神経外科学 Neurosurgery	教授 Prof. 齋藤 竜太 SAITO, Ryuta	
	脳神経先端医療開発学 Frontier Surgical Neuroscience		
	脳血管内治療学 Endovascular Neurosurgery		
頭頸部・感覚器外科学 Head and Neck and Sensory Organ Medicine	眼科学 Ophthalmology	教授 Prof. 西口 康二 NISHIGUCHI, Koji	
	感覚器障害制御学 Protective Care for Sensory Disorders		
	耳鼻咽喉科学 Otorhinolaryngology	准教授 Associate Prof. 吉田 忠雄 YOSHIDA Tadao	
	顎顔面外科学 Maxillofacial Surgery	教授 Prof. 日比 英晴 HIBI, Hideharu	
病態外科学 Surgery	腫瘍外科学 Surgical Oncology	教授 Prof. 江畑 智希 EBATA, Tomoki	
	血管外科学 Vascular and Endovascular Surgery	教授 Prof. 坂野比呂志 BANNO, Hiroshi	
	消化器外科学 Gastroenterological Surgery	教授 Prof. 神田 光郎 KANDA, Mitsuro	
	乳腺・内分泌外科学 Breast and Endocrine Surgery	教授 Prof. 永橋 昌幸 NAGAHASHI, Masayuki	
	移植外科学 Transplantation Surgery		
	心臓外科学 Cardiac Surgery	教授 Prof. 六鹿 雅登 MUTSUGA, Masato	
	呼吸器外科学 Thoracic Surgery	教授 Prof. 芳川 豊史 YOSHIKAWA, Toyofumi	
	小児外科学 Pediatric Surgery	教授 Prof. 内田 広夫 UCHIDA, Hiroo	
	泌尿器科学 Urology	教授 Prof. 赤松 秀輔 AKAMATSU, Shusuke	
	運動・形態外科学 Musculoskeletal and Cutaneous Surgery	整形外科学 Orthopaedics	教授 Prof. 今釜 史郎 IMAGAMA, Shiro
		リウマチ学 Rheumatology	
	人間拡張・手の外科学 Human Enhancement & Hand Surgery	教授 Prof. 山本美知郎 YAMAMOTO, Michiro	
	皮膚科学 Dermatology	准教授 Associate Prof. 武市 拓也 TAKEICHI Takuya	
	形成外科学 Plastic and Reconstructive Surgery	教授 Prof. 橋川 和信 HASHIKAWA, Kazunobu	
生体管理医学 Biomedical Regulation	麻酔・蘇生医学 Anesthesiology	教授 Prof. 秋山 浩一 AKIYAMA, Koichi	
	臨床感染統御学 Infectious Diseases	教授 Prof. 八木 哲也 YAGI, Tetsuya	
	救急・集中治療医学 Emergency and Critical Care Medicine	教授 Prof. 松田 直之 MATSUDA, Naoyuki	
病態医療学(協力) Clinical Management Medicine	手術医療学 Operation Medicine 病院 手術部		
	細胞治療医学 Cell Therapy Medicine 病院 輸血部		
	病理組織医学 Anatomical Pathology 病院 病理部		
	光学医療学 Diagnostic and Therapeutic Endoscopy 病院 光学医療診療部		
	放射線医療学 Clinical Radiology 病院 放射線部		
	(情報)	画像情報診断・工学 Diagnostic Medical Image Processing	教授 Prof. 森 健策 MORI, Kensaku

大講座名 Field	専門分野 Division	専門分野長 Division Head
発育・加齢医学 Medicine in Growth and Aging	小児科学 Pediatrics	教授 Prof. 高橋 義行 TAKAHASHI, Yoshiyuki
	発達・老年精神医学 Developmental and Geriatric Psychiatry	
	地域在宅医療学・老年科学 Community Healthcare and Geriatrics	教授 Prof. 梅垣 宏行 UMEGAKI, Hiroyuki
	産婦人科学 Obstetrics and Gynecology	教授 Prof. 梶山 広明 KAJIYAMA, Hiroaki
総合診療医学 General Medicine		
周産母子医学(協力) Maternal and Perinatal Care	周産母子医学 Maternal and Perinatal Care 病院 周産母子センター	
親と子どもの精神医学(協力) Psychiatry for Parents and Children	親と子どもの心療学 Psychiatry for Parents and Children 病院 親と子どもの診療科	
総合管理医学 Comprehensive Management Medicine	総合医学教育学 Medical Education 医学部附属総合医学教育センター	教授 Prof. 錦織 宏 NISHIGORI, Hiroshi
	医療の質・患者安全学 Quality and Patient Safety 病院 医療の質・安全管理部	教授 Prof. 長尾 能雅 NAGAO, Yoshimasa
	国際医学教育学 International Medical Education 国際連携室	教授 Prof. 粕谷 英樹 KASUYA, Hideki
	臨床研究教育学 Clinical Research Education	教授 Prof. 橋詰 淳 HASHIZUME, Atsushi
総合小児医療学(連携) Comprehensive Pediatric Medicine	総合小児医療学 Comprehensive Pediatric Medicine あいち小児保健医療総合センター	連携教授 Adjunct Prof. 鬼頭 浩史 KITOH, Hiroshi
		連携准教授 Adjunct Associate Prof. 糸見 和也 ITOMI, Kazuya

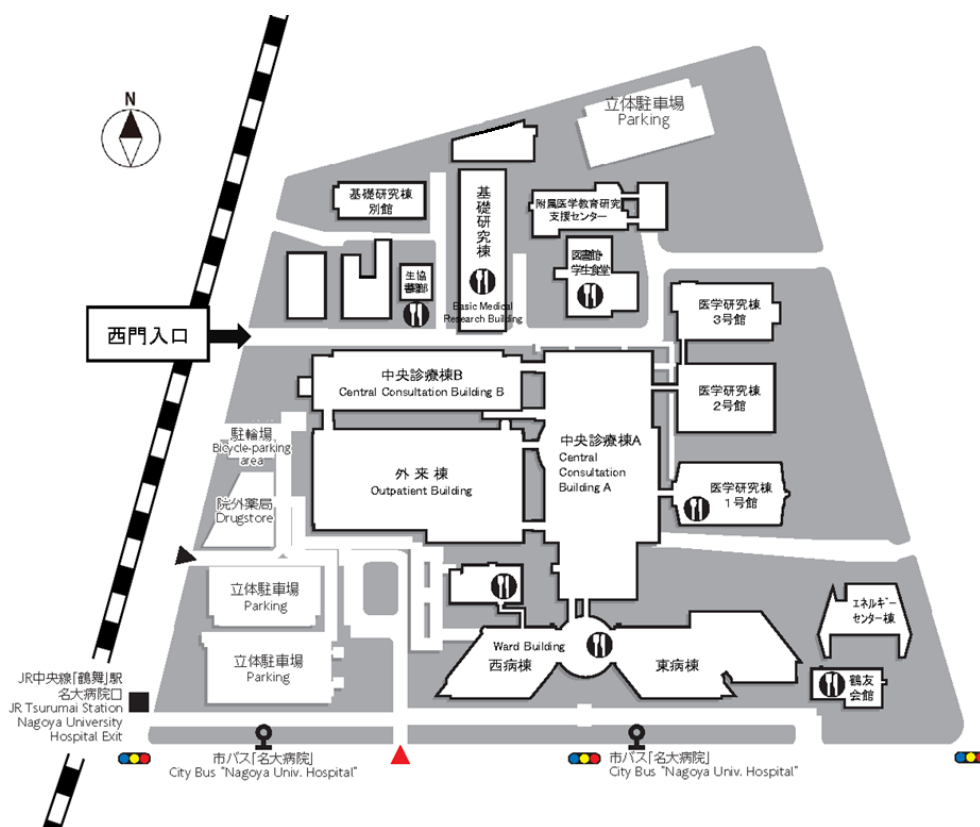
統合医薬学領域 Clinical Pharmacology Area

大講座名 Field	専門分野 Division	専門分野長 Division Head
分子医薬学(協力) Molecular Pharmacology	疾患制御学 Disease Control 環境医学研究所	教授 Prof. 仲矢 道雄 NAKAYA, Michio
	分子機能薬学 Molecular Pharmaco-Biology 環境医学研究所	教授 Prof. 益谷 央豪 MASUTANI, Chikahide
	トキシコゲノミクス Toxicogenomics	
臨床医薬学 Clinical Pharmacology	医療薬学 Neuropsychopharmacology and Hospital Pharmacy	教授 Prof. 池末 裕明 IKESUE, Hiroaki
	化学療法学 Clinical Oncology and Chemotherapy	教授 Prof. 安藤 雄一 ANDO, Yuichi
	生物統計学 Biostatistics	准教授 Associate Prof. 橋本 大哉 HASHIMOTO, Hiroya

本研究科との協定機関

・名城大学	客員教授 Visiting Prof. 野田 幸裕 NODA, Yukihiro
	客員教授 Visiting Prof. 岡本 浩一 OKAMOTO, Hirokazu
	客員教授 Visiting Prof. 灘井 雅行 NADAI, Masayuki
・大学共同利用機関法人 自然科学研究機構 生理学研究所	
・独立行政法人 医薬品医療機器総合機構	客員教授 Visiting Prof. 宇山 佳明 UYAMA, Yoshiaki
・大学共同利用機関法人 情報システム研究機構 統計数理研究所	
・ノバルティスファーマ株式会社	
・アステラス製薬株式会社	

医学系研究科キャンパスマップ



〒466-8550 名古屋市昭和区鶴舞町65番地

交通案内

- 1) JR中央本線「鶴舞」下車 名大病院口側から徒歩5分
- 2) 地下鉄鶴舞線「鶴舞」下車 徒歩10分
- 3) 市バス「栄」から栄18系統「妙見町」行き 「名大病院」下車